

学校所在地:小城市小城町176番地 生徒数:595人
連絡先:電話 0952-73-2295



小城高校の特徴や誇れるもの



小城高校の校地面積は広く、正門付近には郷土と本校の歴史の生き証人である樹齢600年余年のクスノキが威風堂々とそびえ立っており、勉学、部活動、学校内外でのオンリーワン活動に励む生徒たちを毎日見守っています。

先輩による講演会 株式会社佐賀銀行取締役頭取 坂井英明さん(高校29回卒)



「これからの時代を担う皆様にお伝えしたいこと」と題し、常に学び進歩を目指してこられたご自身の経験や、佐賀銀行の地域活性化に果たす役割などについて語っていただきました。また、パネルディスカッションでは、小城高校卒の若手行員の皆さんが、地元に対する思いや、やりがいについて述べられました。どちらも、地域に貢献したいという熱い思いが伝わってくるものであり、生徒たちは大変感銘を受けていました。



ボランティア活動



江里山たなだ部

本校の20名以上の生徒が部員として小城市と協働して活動し、棚田の美しい景観や治水機能を守るために、自然について学びながら野菜を育て、作物の収穫や加工・販売を行っています。

竹灯り

毎年、夏と年末年始の年2回、竹灯籠を制作し、ゆめぷらっと小城や小城駅に設置して地域の方々に楽しんでもらっています。

学校の誇れるものの紹介

『朝日』 青木繁作

朝日は1910年(明治43年)8月、青木繁が28歳の時、唐津で制作されました。結核で療養していた時に旧小城中学校(現小城高校)職員達との縁があったことから、同窓



会(黄城会)の所蔵となり、現在、管理は佐賀県立美術館に委嘱してあります。小城高校会議室には美術部生徒による模写が飾られています。